

口腔外科専門医・有病者歯科認定医取得コース

(1) コースの全体像

本コースは①日本口腔外科学会による認定医および専門医あるいは、②日本有病者歯科医療学会による認定医を最短期間で取得することを目的とする。

① 口腔外科専門医取得コース

初期研修 2 年間に続く 2 年間で以下の研修を行い認定医認定を受ける。

- ・ 口腔外科疾患診断(炎症、嚢胞、腫瘍、外傷、顎関節疾患等)
- ・ 口腔外科手術周術期管理(全身疾患を有する患者および入院手術管理症例)
- ・ 手術管理(埋伏歯抜歯以上の手術症例を 30 例以上経験する)
- ・ 指導医または専門医の指導のもとで、学会で認定する難易度の高い手術の経験(手術助手以上の立場)。

さらにその後 2 年間で以下の研修を行い専門医認定を受ける。

- ・ 口腔外科関連学会、口腔外科教育研修会に参加
- ・ 学会が指定する疾患 100 例以上の執刀手術を経験(40 症例以上は中難易度または高難易度手術)
- ・ 3 編以上の口腔外科学術論文の作成。

② 有病者歯科認定医取得コース (新設)

初期研修 2 年間に続く 3 年間で以下の研修を行い認定医認定を受ける。

- ・ 有病者の歯科疾患について検査を含めた診断と治療
- ・ 口腔保健指導及び口腔機能リハビリテーション(口腔ケア、摂食嚥下機能を含む)
- ・ 全身管理経験(基礎疾患に対する把握と対応)
- ・ 学会が主催する学術大会及び認定研修会への 3 回以上の参加
- ・ 有病者に必要とされる歯科医療に関連する 1 題以上の論文もしくは発表

(2) コースの概要

コース名：獨協医科大学病院口腔外科専門医取得コース						
大学病院・ 医療機関名	診療科名	専門分野名	指導者 数	目的	養成(受 入)人数	期 間
獨協医科大 学病院	口腔外科	口腔外科	4 名	口腔外科認定医・専 門医認定	4 名	4 年間
獨協医科大 学病院	口腔外科	有病者歯科		有病者歯科認定医 認定		3 年間
				合計養成(受入) 人数	4 名	

(3) コースの実績

当科におけるレジデント制度開始から4年経過、修了者は5名

(4) コースの指導状況

当科外来および病棟にて、口腔外科疾患診断、口腔外科手術周術期管理、有病者の歯科治療、口腔保健指導及び口腔機能リハビリテーションについて専門医指導のもと臨床研修を行う。さらに、口腔外科関連学会あるいは有病者歯科医療学会および教育研修会へ積極的に参加させる。加えて、口腔外科専門医試験や有病者歯科認定医試験に必要な学術研究、学術論文の作成を指導している。

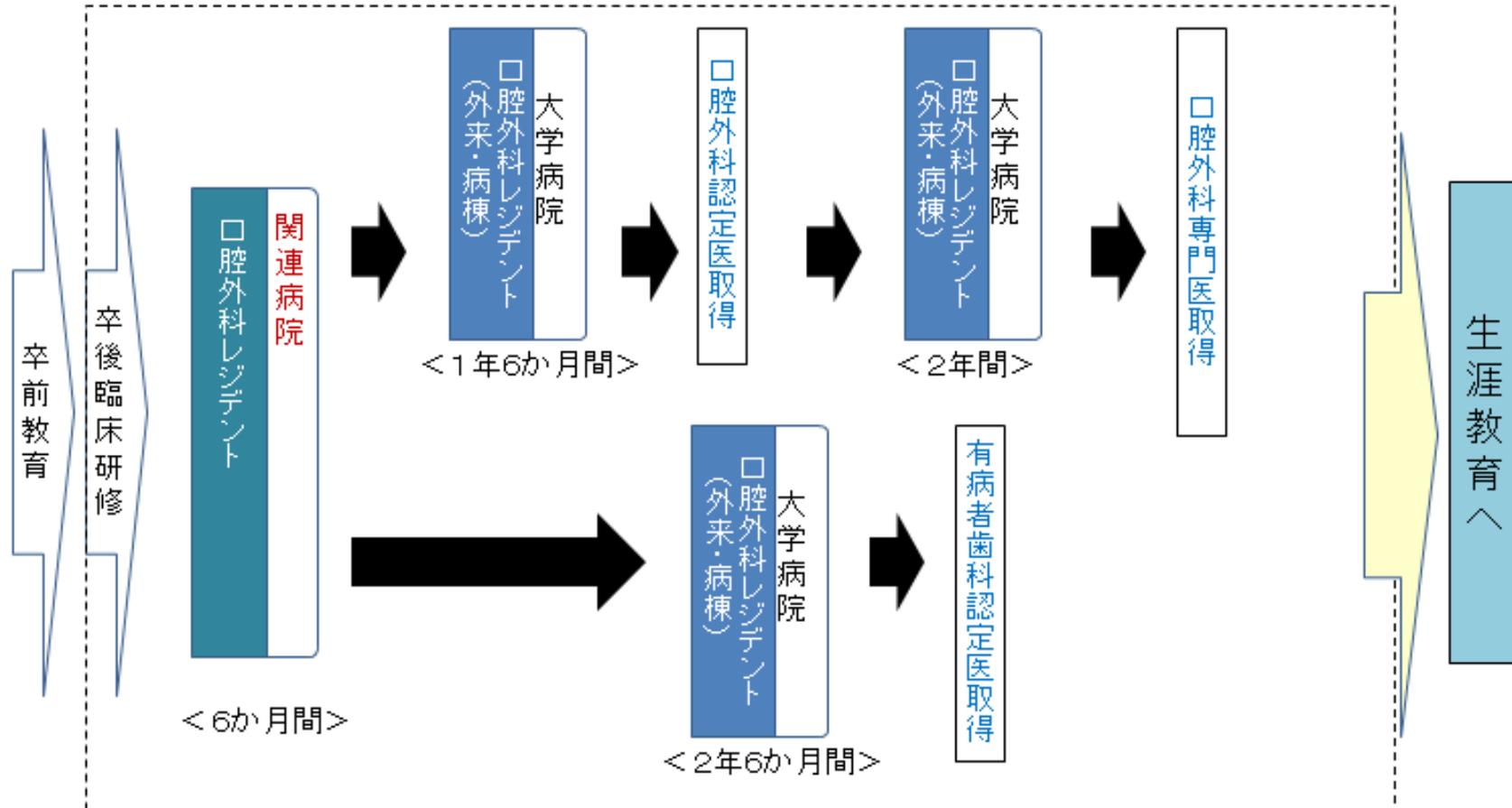
(5) 専門医の取得等

学会等名	日本口腔外科学会
資格名	口腔外科認定医、専門医
資格要件	認定医：臨床研修修了後2年以上の研修。 専門医：研修期間通算6年間。
学会の連携等の概要 日本口腔外科学会活動に参加するとともに、その地方部会、総会の学術集会、教育研修会に参加し研究発表を行う。	

学会等名	日本有病者歯科医療学会
資格名	有病者歯科認定医
資格要件	認定医：研修期間通算5年間。
学会の連携等の概要 日本有病者歯科医療学会活動に参加するとともに、総会の学術集会、教育研修会に参加し研究発表を行う。	

専門研修による医師キャリア形成システム

獨協医科大学病院 □腔外科専門医・有病者歯科認定医取得コース 募集(人数4名)



獨協医科大学病院